

平成30年 第9回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 平成30年8月9日

至 平成30年8月9日

陸別町教育委員会

平成30年 第9回 陸別町教育委員会会議録

招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 委員会室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成30年8月9日 午前9時56分	教育長	野下 純一
	閉 会	平成30年8月9日 午前10時15分	教育長	野下 純一
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	野 下 純 一	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	石 橋 勉	○	
	委 員	西 岡 愛 則	○	
	委 員	角 熊 葉 子	○	
会議録署名委員	西 岡 愛 則			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	有田 勝彦	主 任 主 査	遠藤 克博
	主 幹	瀧口 和雄		
	主 任 主 査	北村 正利		
職務のため会議に 出席した者の職氏名	主 任	角谷 亮輔		
会 議 に 付 し た 事 件	議案第19号—平成30年度教育費等補正予算案について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○野下教育長 　　ただいまより、平成30年第9回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○野下教育長 　　本日の会議録署名委員は、西岡委員にお願いします。

◎事務報告

○野下教育長 　　事務報告を行います。事務局から説明をお願いします。

○瀧口主幹 　　議案をお開きいただきまして1ページをごらんください。

事務報告でございますが、7月11日から昨日までの関係分でございます。

管理関係でございますが、11日、第8回の陸別町教育委員会会議を実施いたしております。同日から翌日にかけて、第55回の北海道市町村教育委員研修会と先進地教育行政視察ということで、占冠町、札幌市に出向いております。

19日でございますが、第4回の校長教頭会議を実施いたしております。

夕方には陸別町児童生徒生活指導連絡協議会を実施いたしております。

23日には、陸別中学校の第1学期終業式となりまして、夏季休業が7月24日から8月16日までとなっております。

25日でございますけれども、学校職員の懲戒処分に関わります辞令交付を実施いたしました。

26日でございますが、小中一貫教育先進地視察研修ということで、これは2回目でございますが、白糠小学校に行ってまいりました。白糠町の視察の関係につきましてはですね、陸別町に6月20日に中岡室長にお越しをいただいて陸別町の教員等に説明をしていただいたあと、6月にですね、白糠中学校のほうに行きまして、今回は小学校ということでございます。出席者につきましては、教育長、教育委員会職員4名、小学校5名、中学校14名ということで延べ参加をしております、

続きまして27日でございますが、陸別小学校の第1学期終業式ということで、夏季休業期間は7月28日から8月21日までとなっております。

8月1日は十勝管内の学校における働き方改革推進会議の第2回目、兼ねまして十勝管内市町村教育委員会教育長会議が帯広でありまして、教育長が出席いたしております。

3日の日には、第6回の第12地区教科書採択教育委員会協議会が幕別町で開催され、野下教育長が出席をいたしました。この協議会におきまして、来年度から使用する教科書についての結論がでたところでございます。今後におきましては、8月中旬頃までに事務局を担っております幕別町教委のほうから、採択理由についてのとりまとめが流れてまいりまして、それを受けまして、8月下旬頃当町においても教育委員会議を開いて決定をしていきたいということでございます。

以上です。

○北村主任主査 社会教育の事務報告です。

7月17日、ことぶき大学の4回目を関寛齋資料館で行っております。見学ということで、参加者23名を得ております。なお、この7月17日というのは、北海道みんなの日ということで、いわゆる道民の日でございますが、陸別町におきましては、教育委員会分としては、関寛齋資料館を町外の人に無料開放している日ということで続けております。

20日から昨日まで、8日までですけれども、公民館においてリサイクル会の1回目を開催しております。一般図書と児童書を対象としまして、利用者が40名、利用冊数が169冊ということでございます。

25日、中学生向けのヒップホップダンス教室の1回目を行っております。あわせて中学校の海外研の英会話教室の1回目も行っております。

次のページにいきます。

8月1日、ヒップホップダンス教室の2回目をタウンホールで行っております。あわせて海外研の英会話教室の2回目も行っております。

4日土曜日ですけれども、りくキッズ自然講座ということでラフティングを開催しております。参加者は12名、職員は2名です。

8日につきましては、海外研の英会話教室の3回目ということで、参加者17名で開催をしております。

以上です。

○遠藤主任主査 社会体育関係です。

7月18日、町民水泳プールがオープンしました。例年でしたら6月下旬にオープンをするのですが、水を濾過するためのモーターが壊れてしまいまして、その修繕に時間を要したことと、7月前半の天候不順によりましてオープンが遅れ、ようやく18日にオープンできた状況です。オープン以降は暑い日が続いていまして、低温による中止は今までありません。

19日から、保育所のきりん組、年長組を対象にした5歳児水遊び教室を全10回、1回当たり1時間ですが開催して、昨日終了しております。

以上です。

○有田次長 私のほうから今後の予定について説明をさせていただきます。

まず本日9日でありますけれども、タウンホールにおきまして給食の町民試食会を実施いた

します。12時から1時30分頃までということですがけれども、今回は鹿カツバーガーということで、150名くらいを予定しているということでもあります。

13日から15日まで、今年については試行ということですがけれども、小中学校の閉庁日ということで、これは働き方改革の関係で先生達の休みをきちっとしようということで、3日間ではありますが完全に学校を閉庁し、先生達に休んでいただいております。学校に対する問合せがあればですね、教育委員会に連絡をいただくということで事前に周知をしているところであります。

17日は中学校2学期の始業式です。それから由良伸一さんのロビー展をですね、庁舎1階のロビーで8月の17日から24日までで実施をいたします。

20日には、第5回の陸別町校長教頭会議を開催いたします。

22日には、今後は小学校の2学期の始業式となります。同日夜ですがけれども、海外研の第2回の事前研修会を保健センターで実施をいたします。

今年も千葉県酒々井町から児童が23日に陸別町に来られますので、小学校で児童交流会を実施いたします。時間は10時20分から、3校時、4校時を使いまして、その後給食を食べて終了という予定をしております。

26日日曜日ではありますがけれども、開町100年を記念いたしまして第51回町民スポーツレク大会を町民運動場で、午前9時30分から実施をいたします。

28日につきましては、毎年行っています教育長移動研修会ではありますが、今年は陸別町が当番町となっております。

以上簡単ではありますが今後の予定について説明をさせていただきます。

○野下教育長 事務報告についての質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎報告事項

○野下教育長 次に報告事項についてですが、閉会後に報告させていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

◎議案審議

○野下教育長 それでは、議案審議に入ります。

議案第19号、平成30年度教育費等補正予算案についてを議題とします。

事務局より提案理由の説明をお願いします。

○有田次長 それでは議案3ページをごらんください。

平成30年度教育費等補正予算案について。

平成30年度教育費等補正予算案を別紙のとおり陸別町長に提出するものとする。

提案の理由でありますけれども、既定予算を補正する必要が生じたためということでありまして、9月の議会が予定をされておりますので、補正予算の入力中でありまして、期限が8月17日となっておりますが、来週はお盆等もありますのでその辺考慮いたしまして今回の提案となっております。

今回歳入につきましては、管理担当と社会体育担当分があります。歳入はあわせまして17万円の減額、歳出につきましてはトータル28万4,000円の増額ということでありまして、

それぞれ4ページ以降に詳細がありますので、担当の方から説明をさせますのでよろしくお願いたします。

○瀧口主幹 管理担当のほうでございますが、議案の5ページ歳出からごらんをいただきたいと思っております。

上の表でございますが、小学校におけます扶助費、就学援助費の増額補正でございます。要求額につきましては3万2,000円というふうになります。内容につきましては、右側に記載のとおりでございますが、学用品費がまず1万1,420円増額、これは当初予定していた予定者数よりも認定された数が増えたということによるものでございます。中身につきましては、準要保護児童が当初15人から17人に増えました。逆に特別支援に関します助成につきましては5人から3人に減ったということがございますが、単価が違いますので結果的に増えたということになります。その次、通学用品費につきましては、当初10名でみていたものが12名に増えました。増額の額は4,460円ということになってございます。

一つ飛びまして修学旅行費につきましては、既に修学旅行終わっております。事業確定により増額ということで2,312円でございます。

その下、PTA会費でございますが、認定世帯の増ということで、世帯数が1世帯当初予算よりも増えましたので、3,380円増額するというものでございます。

真ん中に戻っていただきまして、新入学児童学用品費でございますが、これは右の方に国庫補助単価の改正による増と書いてございます。これは、特別支援教育に関わります児童の就学援助費でございますけれども、この単価につきましては4月24日にですね、国の方から増額しますという通知がまいりまして、それに基づきまして当初予算よりも通知の額が増えましたので、その差額1万655円を分を増額補正したいとするものでございます。

実は、この特別支援教育に関わります財源といたしまして、国庫支出金がいただけるわけでございますが、支出額の2分の1相当額を補助金ということで受けられますが、4ページ、上のほうの歳入の表を見ていただきますと、小学校費補助金の中の特殊教育就学奨励費補助金ということで、先ほど支出額の半分5,000円を補助金という形で歳入で補正をしたいとするものです。

以上です。

○北村主任主査　それでは4ページのほうをごらんください。

2段目になります。社会教育の部分です。歳入からいきます。

学校支援地域本部事業の補助金でございます。これは国庫補助ということで、国から補助をもらっているわけなんですけど、この補助金を申請して内定が8月2日付けできております。この内定額が減額されたことによる今回の補正ということになっております。

1番最初の学校家庭地域の連携事業、これは正式事業名なんですけど、地域学校協働活動分というのがありますが、これは学校支援地域本部事業と全く同じなんですけれども、国、道のほうではこのような言い方をしております。具体的にどういうことかといいますと、平日に小中学校で、外部講師によって授業を行う、例えば水泳、書道、読み聞かせ、柔道だったりしますけれどもその分の事業でございます。

下に行きます。

これも同じ事業名ですがこれは土曜日の活動分の内定による減額ということで、これは土曜日に社会教育で主に公民館等でやる事業、この部分の事業の部分でございます。それぞれ内定額が12万1,000円、4万5,000円ということで合わせて17万5,000円の減額となっております。

5ページにいきます。

中学生等の海外研の派遣事業の増額でございます。燃油サーチャージ等の値上げによる増額です。サーチャージというのは原油高騰によって航空会社が限界を超えた、いわゆる国際線の燃料費、この一部を正規運賃に上乘せし、利用者に負担してもらおうという制度でございます。具体的には、5月に各旅行会社から見積を取ったときの燃油サーチャージの値段が1万4,000円でした。これは飛行機運賃とは別に請求されるものでございます。それが9月になりましたら2万8,000円になったということで、先日旅行会社から通知がありましてそれに伴い補正をするものでございます。

旅費、費用弁償のほうですけれども、引率教員2名分ということで、2万8,000円の2名分でございます。それから交付金につきましては、値上がりした1万4,000円の14人分ということで19万6,000円を計上しております。

以上でございます。

○野下教育長　それでは議案第19号の質疑を行います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

○野下教育長　議案第19号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○野下教育長　議案第19号は原案のとおり決定しました。

◎その他の事項

- 野下教育長 次に、その他に入ります。
- 野下教育長 事務局の方からその他はありますか。
(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

- 野下教育長 以上をもちまして、平成30年第9回陸別町教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午前10時15分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 西岡愛則

会議録作成職員 角谷亮輔